

Panasonic®



取扱説明書

旅ナビ

ポータブル SD トラベルナビゲーション

品番 CN-SG520D

ご使用の前に、「安全上のご注意」(P.8~15)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

当社サイトで「ユーザー登録」をしてください

PC <http://panasonic.jp/navi/>

- ユーザー登録と同時に、自動的に「ナビcafe」の会員登録が行われ、インターネットでの各種サービスをご利用いただけます。



保証書別添付

安全上のご注意

はじめに

ナビゲーション

国内ガイドブック

海外ガイドブック

カメラ

A
V

必要なとき

困ったとき

その他

旅歩きをより楽しく・快適に

海外のガイドブックを収録

海外エリア別ガイドブックの利用が可能に (P.150～174)



海外の人気施設や観光スポットを見つけたり、付箋を貼るような感覚で地点を登録(付箋ポイント)できます。

海外地図も収録されています。そのため、海外に滞在時も現在の位置が測位され、地図画面上に現在地が表示されます。また、地図画面上に施設マークが表示され、近くの施設や観光スポットを確認しながら旅歩きを楽しめます。

見つけた施設や観光スポットを行き先に設定すれば、目的地の方向を直線で表示できます。

● るるぶDATAの「パリ」「ソウル」のガイドブックを収録

お買い上げ時には付属の地図microSDHCカードに、街歩きで人気のパリ、食べ歩きで人気のソウルのガイドブックが収録されています。(JTBパブリッシング作成)



● 海外ガイドブックデータの販売

収録されていないエリアのデータは、当社サイトから購入できます。
海外ガイドブックデータは、順次販売予定です。

※ 購入した海外ガイドブックデータをダウンロードするには、パソコン専用ソフト「ダウンロード工房」(無料)が必要です。

電車でおでかけ

電車を利用した経路を検索 (P.128～131)



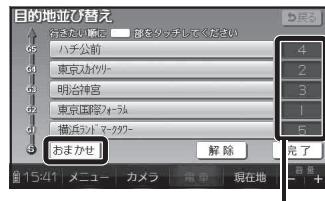
出発地/目的地を設定して、電車を利用する経路を探索できます。

探索後、乗換案内で経路情報(利用する路線名、乗車時刻、降車時刻、かかる時間、運賃、乗換回数)を確認できます。

経路情報は最大4件まで検索され、それぞれ異なる経路を利用した場合の情報を確認できます。

巡回ルート探索機能

立ち寄り順を自動で並べ替え (P.103、122、149)



立ち寄る所が複数の場合、並べ替えるときに「おまかせ」を選ぶと、本機が自動で順番を入れ替えて、最適なルートを計算します。

立ち寄り順

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	ナビゲーション本体	1
	地図microSDHCカード ●お買い上げ時にナビゲーション本体に挿入済み。(P.25) 地図およびガイドブックデータが収録されています。	1
②	車載用吸盤スタンド	1
③	シガーライター コード(2m)	1
④	取付シート	1
⑤	クッション材	2
⑥	スタンド用ストラップ	1

- 寸法は、およその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

■車への取り付け・接続は → P. 27 ~ 33
■別売品については → P. 202 ~ 203

本書の読みかた

■ 本書では、タッチキーを黒地に白文字で表しています。

例 ● 本書での記載



● 実際の操作



■ 本書では、本機を横向きにして使用したときの画面(横表示の画面)を例に説明しています。※1

例 ● 本書での記載



● 縦向きで使用時の実際の操作
本機が縦向きのときも、同様に情報を選択してください。



※1 歩行モード時の操作説明や、縦向きのときしか操作できない場合は、縦表示の画面で説明しています。

■ 本書では、車モードと歩行モードの仕様が異なる場合、下記のアイコンで区分しています。

: 車モードのみの機能について説明しています。
(車モードについて→ P.52)

: 歩行モードのみの機能について説明しています。
(歩行モードについて→ P.48)

もくじ

内容物の確認	4
本書の読みかた	5
安全上のご注意	8
はじめに	
使用上のお願い	16
SDメモリーカードについて	22
各部のなまえとはたらき	24
ハンドストラップを取り付ける	26
車に取り付ける・接続する	27
電源について	34
準備する(確認・設定)	42
歩行用ナビゲーションとして使う (歩行モード)	48
車載用ナビゲーションとして使う (車モード)	52
メニュー画面の操作	54

ナビゲーション	
操作の流れ	58
地図の紹介	60
地図の見かた	64
地図の操作	72
行き先までのルートを作るには	82
行き先を探す	84
地点を登録する(登録ポイント) グーグル	90
Googleマップ™を利用する	94
ルートを探索する	96
ルート案内をやめる	98
ルートを保存する	99

車モード	
探索結果画面から	
設定・確認する	100
ルートを確認する	108
もう一度ルートを探索する (再探索)	110
ルート探索について	112
ルート案内中に	114
ルート音声案内について	116
迂回したいエリアを登録する (迂回メモリー)	118

歩行モード	
探索結果画面から	
設定・確認する	120
ルートを確認する	124
もう一度ルートを探索する (再探索)	124
ルート案内中に	125
ルート音声案内について	126
電車を利用する	128

国内ガイドブック	
国内ガイドブックを利用する	134
国内ガイドブックを見る	138
周辺の施設を探す	
(寄り道コンシェルジュ)	141
付箋を貼る・探す(付箋ポイント)	144
施設の詳細な情報を見る (施設詳細画面)	146
旅行プランを立てる	148

海外ガイドブック	
海外ガイドブックを利用する	152
海外ガイドブックに切り換える	154
現地の基本情報を見る	155
施設を探す	156
海外の施設の詳細な情報を見る (海外施設詳細画面)	158
センター地域の地図を表示させる	160
目的地を消す	160
地点を登録する (海外登録ポイント)	161
付箋を貼る・探す(付箋ポイント)	164
海外地図の紹介	166
海外地図の見かた	167
海外地図の操作	169
地図から行き先に設定する	170
地図上に表示する施設を選ぶ	171
歩行軌跡表示を切り換える	172
周辺の施設を探す(周辺検索)	173
撮影した場所を地図上に表示する	174

カメラ	
カメラに切り換える	176
写真(静止画)を撮影する	177
カメラの設定をする	178
撮影した場所を地図上に表示する	179
カメラで街並みの情報を見る (街並みスコープ)	180
カメラで付近の施設を調べる (何これカメラ)	182

AV(オーディオ/ビジュアル)	
AVの基本操作	184
ワンセグを見る	188
動画を見る(SDビデオ再生)	194
音楽を再生する	196
静止画を見る(PHOTO)	198
現在地画面にAV画面を表示する	200

必要なとき	
別売品と組み合わせて使う	202
利用に応じた設定に変える	204
文字入力のしかた	214
お手入れ	216

困ったとき	
よくあるご質問	218
故障かな!?	220

その他	
データ作成時の留意点	234
本機を廃棄するときのお願い	238
ナビゲーションシステムとは	240
国内地図データベースについて	245
主要施設一覧表	253
周辺ジャンル一覧表	254
さくいん	256
商標などについて	261
仕様	262
保証とアフターサービス	264

安全上のご注意

はじめに

ナビゲーション

国内ガイドブック

海外ガイドブック

カメラ

A

V

必要なとき

困ったとき

その他

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。



「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

内蔵電池に関するご注意



本機は充電式電池を内蔵しています

- 廃棄時以外は、分解しない
- 他の機器で使用したり、充電をしない
- 火の中へ投入、加熱をしない
- 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない

発熱・発火・破裂の原因となります。



電池の液が漏れたときは、以下の処置をする

万一、液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。
皮膚や衣服に付いたときは、きれいな水でよく洗い流したあと、
すぐに医師にご相談ください。

ACアダプターおよび電源コード(付属)に関するご注意



必ず、指定のACアダプターおよび電源コードを使用する

指定以外のACアダプターおよび電源コードを使用すると、火災や感電、故障、内蔵電池の発熱・発火・破裂の原因となります。



電源プラグに付いたほこりや汚れを取り除き、根元まで確実に差し込む

感電や発熱による火災の原因となります。

- ときどき乾いた布で拭き、ほこりや汚れを取り除いてください。
- 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



ぬれた手で抜き差ししない

感電の原因となります。

ぬれ手禁止



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V～240 V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



電源プラグを持ってコンセントから抜く

コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



通電中のACアダプターに長時間直接触れて使用しない

低温やけどの原因となることがあります。

ACアダプターおよび電源コード(付属)に関するご注意



- 座布団やタオル等でくるんだり上に物を置いたりしない**
ACアダプターが異常に発熱し、故障や火災の原因となります。
- 著しく温度が高くなるところ※に置かない**
故障や火災の原因となることがあります。
※ 直射日光のあたるところ、アイロンや暖房器具の近くなど

取り付けや配線をするとき



- 本機はDC 12 V ⊖アース車専用です**
DC 24 V車には使用できません。
火災や故障の原因となります。
- 説明書に従って、正しく取り付けや配線をする**
火災や故障の原因となります。
作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。
- シガーライタープラグは確実に差し込む**
感電や発熱による火災などの原因となります。
- シガーライターソケットは、定期的に点検・清掃する**
ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因となります。
- コード類は、運転を妨げないように引き回す**
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。
- 作業後は、車の電装品※の動作確認をする**
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

取り付けや配線をするとき



- 視界や運転を妨げる場所※、
同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**
交通事故やけがの原因となります。
※ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

**エアバッグの動作を妨げる場所には、
取り付けや配線をしない**

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。
車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けに、車の保安部品※を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。
※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

**シガーライターソケットまたはアクセサリー用電源
ソケットから複数の電源をとらない**

複数の機器を接続すると、車両の定格を超えることがあります、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因となります。

**ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに
置かない**

誤って、飲み込むことがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

分解や改造をしない

(廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く)

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。



ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しはしない
感電の原因となります。

ぬれ手禁止

取り付けや配線をするとき



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

車載用吸盤スタンドおよびナビゲーション本体は確実に取り付ける

走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因となります。

- 設置面の汚れ・ワックスなどを拭き取り、スタンドを取付シートの上に確実に取り付けてください。
- スタンドの落下を防ぐために付属のスタンド用ストラップをご使用ください。
- 車載時は、必ずナビゲーション本体をスタンドに固定してご使用ください。

また、しっかりと取り付けられていることを確認してください。



本機は、高温になる場所※に取り付けない

火災や故障の原因となります。

※ヒーターの熱風などが直接あたるところなど

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す
- ドライバーなどの先で押し込まない

振動や傾きのある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ご使用になるととき



ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う

交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

病院や航空機内など、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電気機器※の近くでは、電源を切る

電気機器や医療用電気機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従ってください。

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性があるので、電源を切ってください。
- 心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ず確認ください。

※ 心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など



本機を自動車および歩行時以外※には、使用しない

ナビゲーションの性能を発揮できず、事故やけが、火災、故障の原因となります。

※ 船舶・航空機・自転車・バイクなど

運転中や歩行中に操作したり、画像や表示を注視しない

交通事故やけがの原因となります。

車載時は、必ず安全な場所に停車してご使用ください。

歩行時は、必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

ご使用になるとき



カード類やACプラグキャップは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

屋外で使用する場合には、雨水・海水などがかかる場所やほこりの多い場所で使用しない

本機は防水・防塵構造ではありません。
火災や発煙・発火、感電、故障の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。
飲み物などがかからないようにご注意ください。

シガーライタープラグに水などをかけない

ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない

周囲の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

運転中や歩行中、周囲の音が聞こないと危険な場所*でヘッドホンを使わない

交通事故の原因となります。密閉型(周囲の音が聞こえにくくなるタイプ)は、使用しないでください。
※ 踏切や横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など

ヘッドホン使用時は音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が損なわれる原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機に触らない

落雷による感電のおそれがあります。



接触禁止

ご使用になるとき



ナビゲーション本体と車載用吸盤スタンドの温度を確認してから着脱をする

高温環境での放置(直射日光などが長時間あたっていた場合)や連続使用した場合などは、スタンドなどが高温になり、やけどをするおそれがあります。

ヘッドホン接続前に音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因となることがあります。
音量は少しずつ上げてご使用ください。

取り付け状態を定期的に点検する

走行中に外れる・落下するなど、交通事故やけがの原因となります。
スタンドやスタンド用ストラップにゆるみがないか確認してください。



**本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない
落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない**

故障や火災の原因となります。

通電中のナビゲーション本体に長時間直接触れて使用しない

低温やけどの原因となることがあります。
手を持って長時間使用しないでください。

**ワンセグ用ロッドアンテナに目や顔を近づけない/
人に向けてない**

アンテナの先端に接触して、事故やけがの原因となります。
アンテナを伸ばして使用するときは、周囲に十分に注意してください。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

● お客様による修理は、絶対におやめください。

使用上のお願い

お買い上げ時の内蔵電池の残量について

- お買い上げ時は、内蔵電池が充電されていませんので、充電してからお使いください。(P.38)

■車内で使用するときのお願い

- 安全のため、走行中は本機の機能・操作が一部制限されます。必ず安全な場所に停車してご使用ください。(ワンセグ・SDビデオ再生は、走行中には映像が表示されず、音声のみとなります。)
- 安全のため、走行中・停止中に関わらず、車内で使用するときは本機のカメラ機能は使用できません。
- 本機では走行/停止判定にGPSを使うため、GPS未受信時や発進停止の繰り返し時には正しく判定ができません。走行中でも操作や映像視聴ができてしまう場合があります。走行中に操作したり、画像や表示を注視しないでください。また、停車中でも一部の操作ができなかったり、映像視聴できない場合があります。
- シガーライター電源で使用するときは、エンジンをかけてご使用ください。エンジンを止めて長時間使用すると、バッテリーが消耗します。(アイドリングが禁止の地域もありますので、地域の条例等に従ってください。)

■液晶ディスプレイについて

- 先端が固いもの(ボールペン、ピン、爪の先など)は使わず、必ず指で触れて操作してください。また指でたたいたり、強く押さないでください。傷、破損、誤動作の原因となります。
- 市販の液晶保護シートを使用すると、視認性や操作性が損なわれる場合があります。
- ぬれた手や手袋をつけた手で操作しないでください。正常に動作しない場合があります。
- 表面の汚れなどは、市販のクリーニングクロスを使い、指の腹で軽く拭いてください。
- 本機を使用しないときは、直射日光があたらないようにしてください。
- 低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画質が劣化したりすることがあります。(使用可能温度:0 ℃～40 ℃)
- 冷暖房を入れた直後など、水蒸気で画面がくもったり、露(水滴)で、正しく動作しないことがあります。約1時間放置してからご使用ください。
- 液晶ディスプレイの画素は、99.99 %以上の精度で管理されていますが、0.01 %以下で画素欠けするものがあります。そのため、黒い点が現れたり、赤・緑・青の点が常時点灯する場合がありますが、故障ではありません。また、本機でワンセグを録画する際は、これらの点は録画されません。

■カメラについて

- レンズを手で触らないでください。
- 十分な明るさが得られない場所では、撮影した写真が暗くなる場合があります。

■GPSアンテナ(本体の天面に内蔵)について

- GPS信号を受信できない場合は、見晴らしの良い場所でしばらく使用すると、受信されます。
- シールなどを貼ると、GPS信号が受信できなくなる場合があります。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスによっては、電波がさえぎられ、現在地が正しく表示されない場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- GPSアンテナの上にワンセグ用ロッドアンテナを近づけないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなる場合があります。



■海外で使用するとき

- 本機を海外に持ち出す場合、通関時に該非判定通知書(輸出貿易管理令別表第1に基づく該非判定書)を要求されることがあります。該非判定通知書が必要な場合は、当社サイトにて無償でご提供しておりますので、ダウンロードしてお使いください。該非判定通知書をダウンロードするには、ユーザー登録が必要です。

また、米国政府の定める輸出規制国に持ち出す(または経由する)場合は、本機に搭載されている米国社製のソフトウェアについて、米国政府の再輸出許可を別途取得する必要があります。詳しくは、当社サイトにてご確認ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

- 国や地域によっては、GPSの使用などが規制されている場合があります。本機にはGPS機能がありますので、外国に持ち込む場合は、事前に持ち込み制限などがないか、大使館や旅行代理店などにご確認ください。
- 車載用吸盤スタンドに取り付けて使用しないでください。海外では、歩行用としてお使いください。

■磁気について

- 本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。
 - ・磁気を近づけると誤動作を引き起こす可能性があります。
 - ・歩行モード時は電子コンパスを使用するため、正確な方位を表示できなくなる場合があります。
- 磁気カードなどを車載用吸盤スタンドに近づけないでください。
 - ・キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

使用上のお願い

■ 受信妨害について

- 本機は強い電波を送受信する機器(ETC車載器、DSRC車載器、無線機、レーダー探知機など)からなるべく離れた場所に取り付けてください。また、携帯電話は、なるべく本機から離してお使いください。
- これらの機器の近くで本機を使用すると、下記のようなことが起こる場合があります。
 - ・本機の映像や音声が乱れる
 - ・現在地を正しく表示できない
 - ・ワンセグが受信しづらくなる
 - ・本機の近くで使用している機器(上記など)が正常に動作しない
- 動作中のテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで、本機を使用しないでください。本機のワンセグやGPSの受信状態が悪くなったり、テレビ、ラジオなどの受信状態が悪くなる場合があります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



音のエチケット
シンボルマーク

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのもひとつ的方法です。

■ ご使用にならないときは

- 極度な高温・低温になる場所に放置しないでください。
夏季の閉め切った車内、長時間直射日光や暖房器具の熱が直接あたるところ、極端な低温になるとろに放置すると、変形・変色・故障の原因となります。
- 使用しないときは、常温の場所に保管してください。

■ 持ち運ぶとき/収納するときは

- 液晶ディスプレイ面を持たないでください。
- ワンセグ用ロッドアンテナは収納し、接続している機器やコード類などを取り外してください。
- 持ち運びの際、本体を使用しないときは、必ず電源を切ってください。(P.35)
- 公共の交通機関・場所・建物の中・人の多い場所などでは、電源を切るか、音量を落とす、またはヘッドホン(市販)を使用して周りに迷惑が掛からないようにしてください。
- 液晶ディスプレイ破損を防止するため、下記の点に気を付けてください。
 - ・ズボンのポケットに入れたまま座らない
 - ・かばんの底など、無理な力が加わるところに入れないとこ
 - ・ストラップなどのアクセサリーや鍵などの金属や硬いものがあたらないようにする

使用上のお願い

ワンセグ放送の受信について

- 受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズや音声の途切れ、静止画面や黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 家庭用に比べて受信エリアは狭くなり、また、車の場所や方向、速度などにより受信状態も変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などを近づけると、映像や音声などに不具合が生じる場合があります。
本機から離してご使用ください。
- 本機の仕様は、ARIB(電波産業会)規格に基づいています。
将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

本製品は、AVC Patent Portfolio License[®]に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いては、ライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

著作権・肖像権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- あなたが本機やビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 撮影した画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。
個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 本製品を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。
- 映画館や書店などで撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。また、他者の肖像や所有物で許可がなされていない対象は撮影しないでください。撮影したデータを配布する場合には著作物の権利者の許可が必要です。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機での撮影、録画の失敗、損失や直接的・間接的な損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機のナビゲーション機能および地図データは、道路上での使用を前提に作られています。
船舶や航空機の航行補助装置や登山用の地図など、本来の使いかたから逸脱した使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の保証はできません。
- 本機を観光やガイドなどの業務目的に使用した場合の保証はできません。
- プライバシー保護のため、登録または記録した個人情報(登録ポイントの位置や電話番号、位置情報付きの写真など)は、お客様の責任において取り扱いや管理を行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。**
 - 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに本機に登録されていた情報が変化・消失した場合

大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

SDメモリーカードについて

SDメモリーカードについて

■ 本機では、市販のSDメモリーカードを使用して下記のことができます。

- 当社サイト「パナソニック ナビcafe」の「おでかけ旅ガイド」からダウンロードした、おでかけスポット・おでかけプランの利用(P.87)
- ウェブサイトGoogleマップ™や携帯電話のYahoo! JAPAN「路線・地図アプリ」からダウンロードした地点の登録(P.94)
- 探索したルートの保存/呼び出し(P.99)
- ダウンロードしたガイドブックの利用(P.137)
- 内蔵カメラでの撮影(P.177)
- ワンセグの番組の録画(P.192)
- 動画(SDビデオ)の再生(P.194)
- 音楽データ(MP3/WMA)の再生(P.196)
- 本機やデジタルカメラなどで撮影した静止画(JPG)の再生(P.198)

- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- SDメモリーカードでデータを読み書きしているときに、SDメモリーカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。
- 長時間使用すると、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカードには寿命があり、長期間使用すると書き込みや消去などができない場合があります。
- SDメモリーカードが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

次のことをお守りください。

- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしない
- 貼られているラベルをはがさない
- シールやラベルを重ねて貼り付けない

お願い

- 本機以外の機器でSDメモリーカードを初期化すると、本機では使用できない場合があります。
そのときは、本機で初期化してから使用してください。(P.212)



使用できるSDメモリーカード

- 本書では特にことわりのない限り、下記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と総称して表記しています。
- 本機はSD規格に準拠した下記のSDメモリーカードに対応しています。下記以外のSDメモリーカードは使用できません。

カードの種類

SDHCメモリーカード(4 GB~32 GB)

- microSDHCカードも使用できます。
- SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。
- 対応した機器でのみ使用できます。

SDメモリーカード(8 MB~2 GB)

- miniSD/microSDカードも使用できます。

お願い

- miniSD/microSDカードを使用する場合は、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。

お知らせ

- 無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

地図microSDHCカード(付属品)について

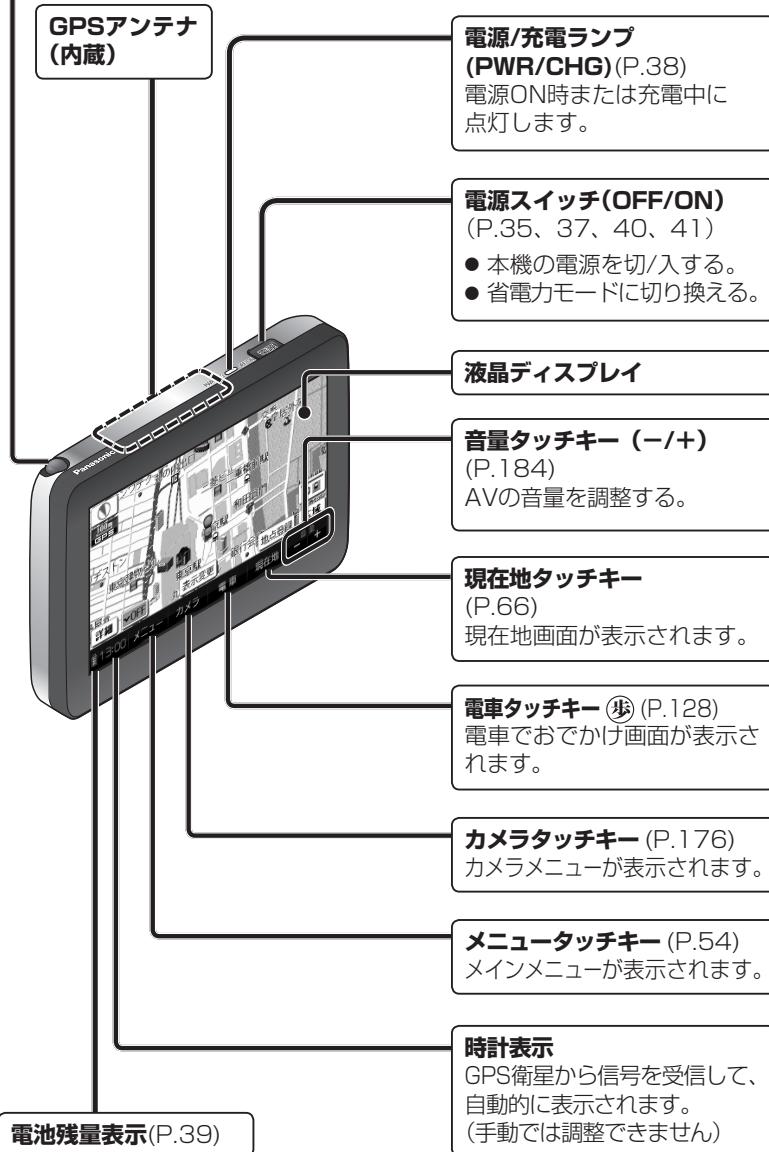
- 付属の地図microSDHCカードは本機専用です。
- お買い上げ時に、ナビゲーション本体に挿入されています。

- 本機を使用するときは、地図microSDHCカードが必要です。地図のバージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。
- 他の機器に挿入しても、使用できません。
- 地図microSDHCカードをSDメモリーカード挿入口に挿入しても使用できません。
- データを他のmicroSDHCカードにコピーしても使用できません。
- データを、解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に動作しなくなります。

各部のなまえとはたらき

ワンセグ用ロッドアンテナ(P.188)

TV(ワンセグ)を見るときに伸ばして使用する。

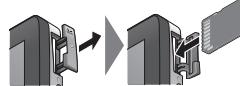


SDメモリーカード挿入口※1

● SDメモリーカードを使用してできること→P.22

■挿入のしかた

カバーを開く カードを挿入する



●カチッと音がするまで
まっすぐ差し込む。

● miniSD/microSDカードの場合は、必ずアダプター(miniSD/microSDカードに付属)を装着してください。また、必ずアダプターを持って抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

■取り出しかた

カバーを閉める カードを押す



●カバーの中央を押し、ツメが
かかっていることを確認する。

ヘッドホン端子(Ω)(P.202)

ヘッドホン(市販)を接続する。

サイドブレーキコード接続端子

(ブレーキセンサー)(P.202)

サイドブレーキコード(別売)
を接続する。

DC IN 5V ◇-C-◇(P.33、36)

付属のシガーライターコード
またはACアダプターを接続する。

リセットスイッチ(RESET)

(P.232)
本機をリセットする。

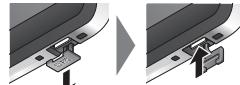
地図microSDHCカード挿入口※1

●お買い上げ時に、地図microSDHCカードは挿入済みです。

●バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。

■取り出しかた

カバーを開く カードを押す 取り出す



●カードの中央
をしっかりと押
し込む。

カバーを閉める ツメ

■挿入のしかた

カードを挿入する



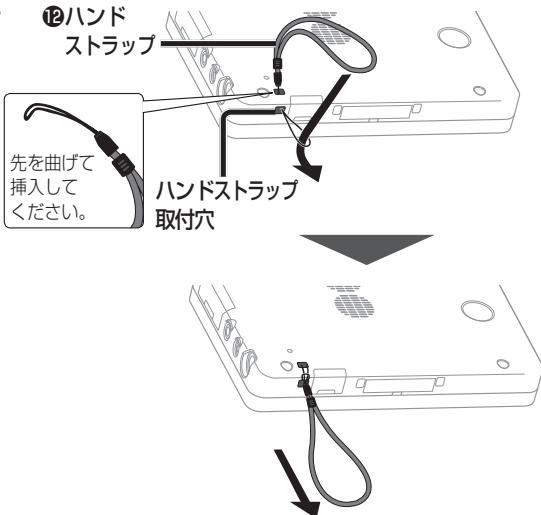
●カバーの中央を押し、
ツメがかかる
ことを確認する。
●カチッと音がする
までまっすぐ差
し込む。※2

※1 SDメモリーカード・地図microSDHCカードの出し入れをするときは、本機を車載用吸盤スタンドから取り外してください。また、カードの出し入れは本機の電源が切れた状態で行ってください。

※2 カチッと音がしない場合は、一度カードを完全に抜いて、再度差し込んでください。

ハンドストラップを取り付ける

ハンドストラップを
本機に通す



お願い

- ストラップを持って本機を振り回すなど、本機やストラップに過度の力を加えないでください。本機の故障の原因となったり、ストラップが切れるなどして周囲の人やものに損傷を与えるおそれがあります。
- ストラップは、ときどき傷んでいないかご確認ください。ストラップが切れて本機が落下するおそれがあります。

本機の持ちかた

- 横向きに持つ場合 縦向きに持つ場合
- GPSアンテナ(内蔵)に指がかからないように、なるべく垂直に持ってください。
 - ストラップを手首にかけてご使用ください。
(落下防止のため)

車に取り付ける・接続する

車載用吸盤スタンドの取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準^{※1}に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

また、前面ガラスおよび側面ガラス(運転者席の左右)への取り付けは、保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

※1 道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

前方視界基準

■ 対象車種

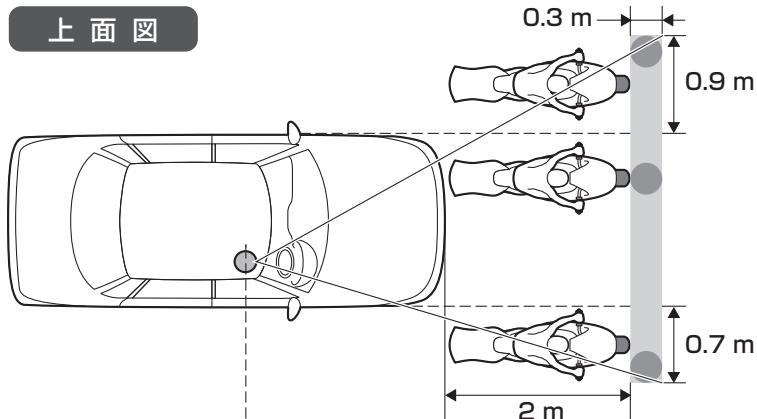
専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■ 基準概要

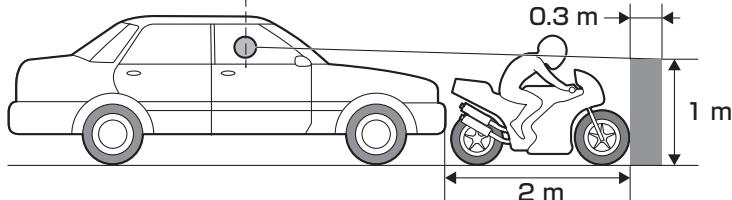
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱(6歳児を模したもの)を鏡等を用いずに直接視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



車に取り付ける・接続する

車載用吸盤スタンドを取り付ける

はじめに
車に取り付ける・接続する

取り付ける前に

- 設置する位置を確認するときは、車載用吸盤スタンドの吸盤保護カバーを外さないでください。吸盤保護カバーを外して直接ダッシュボードに取り付けると、吸盤の跡が残る場合があります。
- 付属のスタンド用ストラップを車載用吸盤スタンドに取り付けて、設置する位置を確認してください。
- 付属のクリーナーで、設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 必ずダッシュボードの平らな面にしっかりと取り付け、安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。落下する原因となります。

取付シートが密着しないような強い曲面	
約30°以上傾いた場所(推奨15°以下)	
不安定な場所	
垂直な面(スタンドの破損に至る場合もあります)	

1 取付シートを貼り付ける

- 貼りなおさないでください。粘着力が弱くなります。



ダッシュボード(設置面)
気温が低いときは、ドライヤーなどで温めてください。

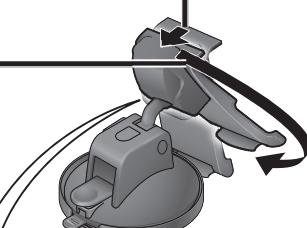
しっかり定着させるため、貼り付け後、約24時間以上経過してから、スタンドを取り付けてください。

お願い

- 車載用吸盤スタンドは、必ず取付シートの上に取り付けてください。
- 吸着面全体がしっかりと密着していないと、使用中に外れるおそれがあります。
 - 吸盤の吸着力でダッシュボードが変形する場合があります。
 - ダッシュボードに吸盤の跡が残る場合があります。

2 クレードルの向きを変える

- ①クレードルを起こす
②180°回転させる



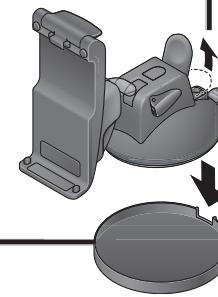
ボールジョイント
自由な角度に回せます。
(ロックはありません)

ボールジョイントが固いときは、少しずつ力をかけて回してください。

3 吸盤保護カバーを外す

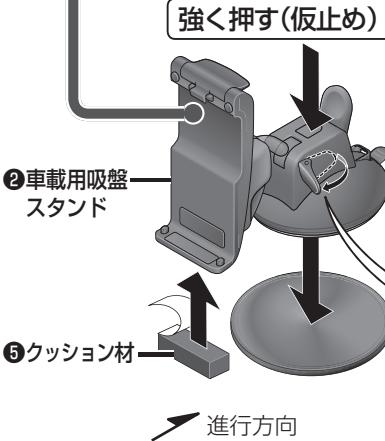
- ①レバーを上げる
②吸盤保護カバーを外す

- スタンドを取り外した際、吸盤保護のため必要になります。大切に保管してください。



4 クッション材を貼り付ける

- 振動でノイズが発生する原因となりますので、左図のとおりクッション材を貼り付けてください。



5 車載用吸盤スタンドを取付シートに仮止めする

- クレードルがダッシュボードにあたってスタンドが密着しない場合は、ロックを解除してください。

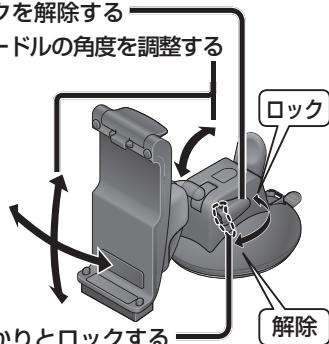
→ 次ページへ続く

車に取り付ける・接続する

車載用吸盤スタンドを取り付ける（続き）

6 クレードルの角度を調整する

- ① ロックを解除する
- ② クレードルの角度を調整する

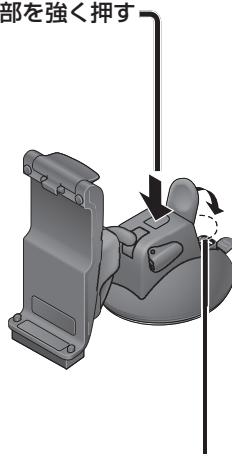


お願い

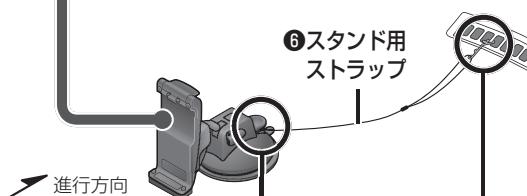
- 必ず、クレードルの底面（クッション材）をダッシュボードに強く押し当てるよう に設置し、安定させてください。

7 車載用吸盤スタンドをしっかり固定する

- ① 上部を強く押す

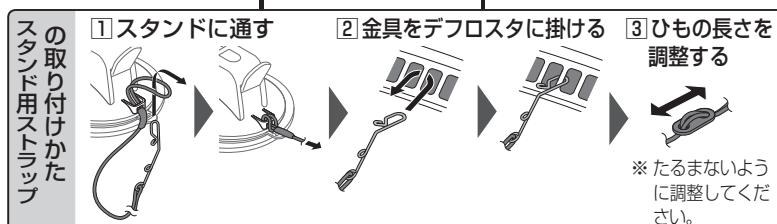


2 レバーを下げてロックする



金具を掛けられない場合
⑦タッピングねじで固定する
● ダッシュボードに穴が開くことをご了承ください。

6 スタンド用ストラップ



お願い

- 定期的に（およそ1週間に一度）スタンドの取り付けが緩んでいないか確認し、レバーを再度ロックしてください。

30 ● 吸盤の吸着面が汚れたときは、スタンドのお手入れをしてください。（P.216）

車載用吸盤スタンドを取り外すには

他の車にのせかえるときや、本機を長期間使用しないときなどは、車載用吸盤スタンドを取り外してください。

準備

- ナビゲーション本体および各コードを取り外してください。

1 レバーを上げる



2 後面のタブを持って取り外す



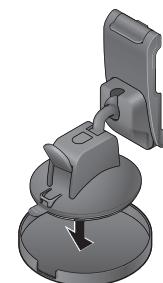
お知らせ

- 気温が低いときは、吸盤をはがしにくい場合があります。

3 吸盤保護カバーをかぶせる

お願い

- 吸盤に汚れや傷が付かないように、必ず吸盤保護カバーをかぶせて保管してください。



車に取り付ける・接続する

ナビゲーション本体を車載用吸盤スタンドに取り付ける

電源が「切」の状態で行ってください。

- 1 くぼみを車載用吸盤スタンドの突起に合わせる



- 2 矢印の方向に押しこむ

• カチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。

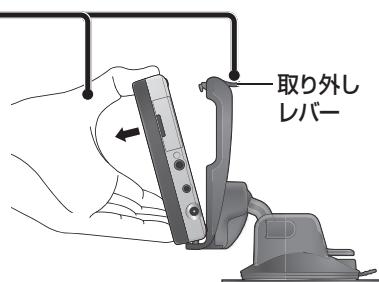


お願い

- 液晶ディスプレイを押さないでください。

ナビゲーション本体を取り外すには

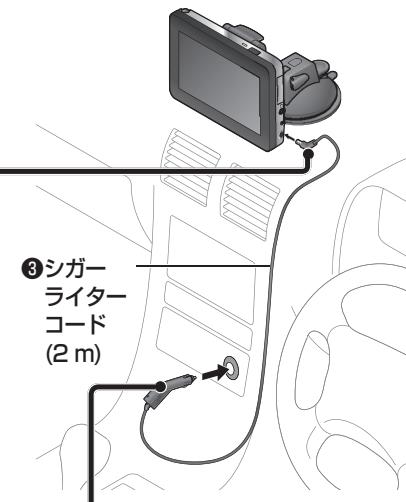
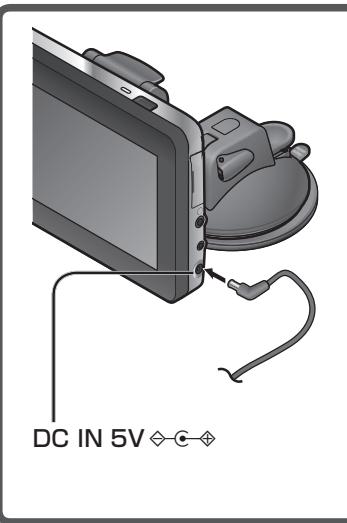
- 1 ナビゲーション本体を持ち、取り外しレバーを押しながら



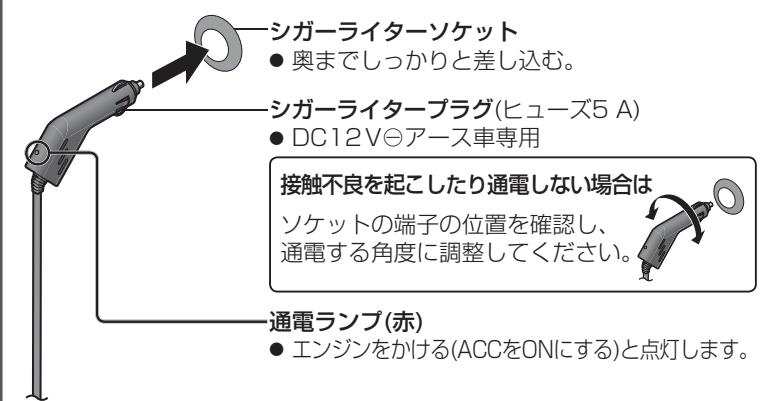
- 2 矢印の方向に取り外す

車載用吸盤スタンドから取り外すときは、必ずナビゲーション本体を持って行ってください。
本体を持たずに取り外しレバーを押すと、本体が落下するおそれがあります。

シガーライターコードを接続する



③シガーライターコード(2m)



お願い

- 使用しないときは、ソケットからプラグを抜いてください。
ナビゲーション本体が接続されていない状態でも、プラグを接続したままにしておくと、約8 mAの電流を消費します。
- ヒューズの交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。